

研究実績書

研究テーマ	成瀬仁蔵（日本女子大学創立者、2019年に没後100年をむかえる。題「成瀬仁蔵と「女子大学」設立—吉敷村出身者との関わりを中心に—」
研究の成果 （研究報告書（論文等）の要約・要点を簡潔にまとめて記入すること。）	吉敷村出身の成瀬仁蔵が、山口県出身者としての自負を持ち、内海忠勝ら同郷の人々との関わりによって日本女子大学校開校を実現した一面を、日本女子大学成瀬記念館や山口県文書館に現存する史料等を通して明らかにした。特に、日本女子大学校の設立方針について、内海を介して伊藤博文らと面談し、キリスト教主義を打ち出さなかったこと、私立学校を目指したことが、政界・財界、各方面の有力者の賛同を集める大きな要因となり、明治時代における女子大設立を可能にしたと推察した。